「第1回目」静電気のクーロンの法則

≪考える内容≫

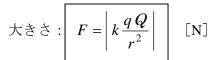
・電気や磁気について、日常生活で経験する現象や技術で応用されている現象は?

≪今日の授業の目標≫

静電気力のクーロンの法則がわかる。「記号の意味がわかる。式の意味]

同種の電気(正と正, 負と負)の間には 反発力(斥力)

異種の電気(正と負)の間には 引力



※ この静電気力をクーロン力という

真空のクーロンの法則の定数

$$k_0 = 9.0 \times 10^9 \text{ [N} \cdot \text{m}^2/\text{C}^2\text{]}$$



電荷の単位 [C]クーロン力の単位 [N]ニュートン距離の単位 [m]メートル

次回予定 [第2回目] 電場 (教科書 95 ページまで)

- ☆… 問1 本日の授業で学んだことで、重要と思うことをまとめよ。(式も用いてよいが、文章で)
- ☆… 問2 本日の授業で学んだ内容を用いた問題を自分で1問作り、それを答えよ。(答えが出せないような難しい問題を作ってもよいが、途中までは自分で考えて解くこと。スペースが足らなければ、別紙に解答しホッチキスで添付してもよい。)
- A… 問3 ① 2個の帯電体の間に作用する電気力について、電荷の符号と力の向きについて答えよ。
  - ② 電気に関するクーロンの法則の式を書け。[教科書の式 (21.5)]
  - ③ 電荷の単位を書け。④ 電気に関するクーロンの法則の意味を説明せよ。「教科書の式(21.4)]
  - ⑤ 静電気現象を利用した技術・装置などを1つ以上調べて書け。
- B… 問4 教科書 88~89 ページの演習問題 A.21 の①~④を答えよ。

問5 以下の問いに答えよ。

- B… ① 点電荷Q=4.0 [C] からr=2.0 [m] だけ離れた点電荷q=3.0 [C] に作用する力の大きさ F を数値で求めよ。この力は引力か斥力か?
- $A\cdots$  ② 質量m=1000 [kg] の物体に働く重力の大きさF=mg を求めよ。(g=9.8 [m/s²])
- B… ③ 点電荷Q=1.0 [C] から,距離 r=1.0 [km] 離れた点電荷q=-1.0 [C] に作用する力の大きさF を数値で求めよ。この力は引力か斥力か?

☆…必ず答えること A…基礎的または復習

B…基本問題 C…発展的または予習的

A, B が分からなければ、次回の授業までに質問にくること。 C は解答例や次回授業で確認するのでもよい。 ☆問題以外は,全 部できていなく ても,レポートを 提出してもよい 解答用紙(授業 曜 限)学籍番号

氏名

数値で求める問題は,	答えにも必ず単位をつけること!

☆… 問 1

☆…問2 問題:

答:

問3①

② 静電気力のクーロンの法則の式

③ 電荷の単位

4

(5)

問4①

b)

 $Q_{
m A}^\prime = \qquad \ \ \, [ \ \ \ ], \; Q_{
m B}^\prime = \qquad \ \ \, [ \ \ \ ]$ 

2

\_\_\_\_個の電子を\_\_\_\_

③ a)

 $\bigcirc$ 

 $\oplus$ 

 $\bigcirc$ 

 $\bigcirc$ 

 $\widehat{4}$  F =

問 5 ① F =

[ ] ( )

 $\bigcirc$  F =

[ ] ( )

☆このレポートをやるのに 時間 分,

それ以外に、この講義の予習復習を \_\_\_\_\_時間\_\_\_\_分した。